

令和3年度 学校運営協議会自己評価

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

第1回運営協議会で校長より基本方針について説明があり、学校の子供達に対する考えと熱い思いを知り感動すると共に、気の引きしめる思いで協議会に臨むことができた。そのため、全委員から自由闊達な意見が出され、熟議の上で協議を進めることができた。また、可能であれば予め会議資料の配付があると、より熟議でき進行もスムーズに進むと思う。

会議全体を通して、こういう場でないと分からない地域の方とのつながりや、思いを知ることができた。

<評価項目2> 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

今年度の重要な取り組みである「挨拶」については、学校にて子供達を中心に積極的に実施されていることが分かった。最終的に目標をどこに置くか難しいが、各委員やオブザーバーの方々、各々の立場から活発に意見を出し合い、協議できた。

<評価項目3> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

今年度の取り組み「あいさつのできる子」について、各委員の活発な意見交換があり前進している。来年度も継続して協議していく。

コミュニティー・スクールの言葉も含めて、地域に認知、浸透する必要があると感じた。具多的な方法として、ボランティアの募集と名簿の作成について協議したい。

来年度は、具体的な活動がひとつでもできるように進めていきたい。